

表面保護テープ	DD-175-01
IVY 2930	2013.10.9

製品安全データシート

【1】 製造者情報

会社名 ; 大協技研工業株式会社
 住所 ; 神奈川県座間市栗原 920-3
 電話番号 ; 046-252-9311
 FAX番号 ; 046-252-9322
 作成日 ; 2013年10月9日

【2】 整理番号 DD-175

【3】 製品名（化学名、商品名 等）

表面保護テープ IVY 2930

【4】 物質の特定（登録、規制 等）

- ①单一製品・混合物の区別；混合物
 - ②化学品；—
 - ③成分及び含有量；

基材 :	低密度ポリエチレン	96 Wt%
粘着剤 :	アクリル酸エステル共重合体	3.5 Wt%
	添加剤／溶剤	0.5 Wt%以下
 - ④化学式又は構造式；—
 - ⑤化審法 既存化学物質登録No.；ポリエチレン 【6-1】
 - ⑥化管法 指定化学物質；非含有
 - ⑦安衛法官報公示整理番号；対象外
 - ⑧C A S N o . ；

ポリエチレン	9002-88-4
アクリル酸エステル共重合体	35239-19-1
 - ⑨国連分類及び国連番号；—
-

表面保護テープ	DD-175-01
IVY 2930	2013.10.9

【5】 危険有害性の分類

- ①分類の名称； 分類基準に該当しない。
 - ②危険性； 可燃性個体であり消防法指定可燃物にあたる。
 - ③有害性； 認められない。
 - ④環境影響； データなし。
-

【6】 応急措置

- ①目に入った場合； 通常は可能性なし。目に入った場合は清浄な流水で目を洗浄し、直ちに医師の診断を受ける。
 - ②皮膚に付着した場合； ゆっくりと剥がし、皮膚に刺激を感じた場合は直ちに医師の診断を受ける。
 - ③吸入した場合； 吸入の可能性なし。
 - ④飲み込んだ場合； 嘔吐させた後、直ちに医師の診断を受ける。
-

【7】 火災時の措置

- 消火方法； 一般的な消火方法による。
 - 消火剤； 泡消火剤、粉末、炭酸ガス、大量の水、等
-

【8】 漏出時の措置

該当しない。(ロール状の固体のため漏出しない。)

【9】 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い； 一般的な可燃物の取扱いによるが、製品の品質を保つ為、過度な衝撃、積み重ねは避けること。
 - 保 管； 一般的な可燃物の保管によるが、製品の品質を保つ為、保管条件は常温常湿とし、直射日光や結露は避けること。
-

【10】 暴露防止装置

- 管理濃度； 設定されていない。
 - 許容濃度； 日本産業衛生学会（ 年度版）： 規定されていない。
 - 設備対策； ACIGH（ 年度版）： 規定されていない。
 - 保護具 呼吸用保護具； 特に必要なし。
 - 保護眼鏡； 特に必要なし。
 - 保護手袋； 特に必要なし。
 - 保護衣； 特に必要なし。
-

表面保護テープ	DD-175-01
IVY 2930	2013.10.9

【11】物理／化学的性質

外観等； ロール状粘着テープ
 沸点； — 蒸気圧； — 挥発性； —
 融点； 90～145°C 比重； 0.88～0.95 初留点； —
 溶解度； 水に不溶 その他； —

【12】危険性情報 (安定性・反応性)

引火点； 200°C以上 発火点； 340°C以上 爆発限界 上限：— 下限：—
 可燃性；あり
 発火性 (自然発火性、水との反応性)；特になし。
 酸化性；なし
 自己反応性・爆発性；なし
 安定性・反応性；一般的な貯蔵・取り扱いにおいて安定である。

【13】有害性情報 (人についての症例、疫学的情報を含む)

皮膚腐食性：特になし
 刺激性 (皮膚、目)：長時間皮膚に貼り付けた状態でいると、個人差はありますがかぶれる恐れがあります。
 感作性：知見なし
 急性毒性 (50%致死量等を含む)：知見なし
 亜急性毒性：知見なし
 慢性毒性：知見なし
 がん原性：知見なし
 変異原性 (微生物、染色体異常)：知見なし
 生殖毒性：知見なし
 催奇形性：知見なし
 その他 (水と反応して有毒なガスを発生する等を含む)：知見なし

【14】環境影響情報

移動性： 知見なし
 残留性／分解性： 知見なし
 生体蓄積性： 知見なし
 生態毒性： 知見なし

表面保護テープ	DD-175-01
IVY 2930	2013.10.9

【15】廃棄上の注意

『廃棄物の処理及び清掃に関する法律』に従い、公認の産業廃棄物処理業者または自治体に処理を委託する。

【16】輸送上の注意

転倒、落下、損傷、汚れ等がないように積み込み、荷崩れの防止を行う。

【17】適用法令

消防法 指定可燃物（合成樹脂類）

※記載内容の取り扱い

この危険有害性情報は、工業的用途について一般的な取扱い等を前提に作成したものです。従って、実際の取扱い等においては、ここに記載した危険有害性情報を参考にし、十分な注意の上取扱って下さい。

以上